

# 生徒指導だより

令和2年8月5日  
岐阜清流高等特別支援学校  
生徒指導部

## マナーを守り、相手のことを考え使用するために・・・



6月30日（火）に各クラスで第1回情報モラル学習を行いました。1年生は、『言葉の行き違い・SNS依存』、2・3年生は『SNS（個人情報）の正しい使い方』について学習しました。身近なネットトラブルに巻き込まれた時の対処法をクラスで考え交流することができました。また、『情報モラル行動宣言』を一人一人記入し、今後守っていく約束を確認しました。インターネットは、非常に便利なものですが危険もたくさん潜んでいます。

明日から夏休みに入りますが、今回学習したマナーやルールをしっかり守り、トラブルに巻き込まない・巻き込まれないよう上手にインターネットを利用していきましょう！



## 広がれ！交通安全、挨拶の輪！！

7月6日（月）～17日（金）の期間、生活委員会とMSリーダーズの生徒が中心となり、夏の交通安全&あいさつキャンペーンを実施しました。学校前の横断歩道に立ち、交通安全に伴う啓発活動と、あいさつ運動を行いました。交通安全への啓発は、昨年度にビジネス情報コースの生徒がデザインして作成した新しいのぼりを使用し、通行する車両へ交通安全を呼びかけました。活動後に「通行する車の運転手が、こちらのあいさつに対して頭を下げてください嬉しかった。」などといった感想をもつ生徒がいました。

こういった行為が、地域の皆さまへの啓発になると同時に、自分たちへの安全意識や自発的な挨拶意識の向上へと繋がっていくことを願います。



## = 第1回いじめ防止対策委員会報告 =

7月27日（月）に、本校にて第1回いじめ防止対策委員会が開催されました。外部より、弁護士の芝様、臨床心理士の河村様、芥見南自治会長の清水様、PTA会長の塚原様に参加していただき、今年度の本校いじめ防止基本方針及び、いじめ防止に向けた年間活動計画、生徒の現状等について協議しました。

芝様からは「本人が嫌だと感じたことは全ていじめである」ということを話していただき、改めていじめの認知について確認しました。河村様からは学校生活で大切なことは、困った時に自分から「助けてほしい」と言えるかどうかであること。PTA会長からは、「発言や行動に対して、人によっては嫌と感じることがある。個人の感情の受け取り方には差異があるので注意が必要である」という言葉をいただきました。最後に、嫌だと思っている生徒がいたら、教職員は真摯に対応すること、嫌ということが言いやすい環境を作ることの大切さを全員で確認しました。

本委員会にて協議したことを基に、全職員がより一層家庭と連携し、いじめのない安心・安全な学校となるよう生徒とともに取り組んでまいります。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

